

## 平成30年度 第9回 役員会議事要旨

日 時 平成30年9月12日(水) 10時28分～11時44分

場 所 学長室

出席者 学長, 後藤理事, 兒玉理事, 寺本理事, 和田理事, 吉田理事

欠席者 なし

陪席者 佐々木監事, 北村監事, 山崎附属図書館長, 松前総合情報基盤センター長

### 1 協議事項

(1) 平成31年度の電子ジャーナル等の契約について

学長から, 平成31年度の中央経費による電子ジャーナル及び文献データベースの契約について, 所管の委員会等の検討に基づく方針案について説明するものである旨説明があり, 次いで, 山崎附属図書館長から, 附属図書館運営委員会で決定した案として, 平成30年度の契約内容を継続する旨, また, 必要経費は全額を中央経費により措置する旨説明があり, 協議の結果, 了承され, 教育研究評議会及びその後の役員会で審議されることとなった。

(2) 次期学術情報基盤システム調達について

松前総合情報基盤センター長から, 最初に, 平成33年3月1日から稼働する次期システムの調達について, 「学術情報基盤システム」として一括調達するには調達規模が肥大化し, 応札できる業者が限られるため, 幾つかのシステムの分離を行い, 担当部局が責任をもって調達計画を立てる旨説明があった。次いで, 学生PCの必携化に伴い, 演習室の学生用教育端末は廃止するが, 医学部はCBT用にPC端末が必要であることから, 学部で調達する必要がある旨説明があり, 協議の結果, 了承され, 教育研究評議会及びその後の役員会で審議されることとなった。

なお, 佐々木監事から, セキュリティ責任者などに変更が生じるか確認があり, 松前総合情報基盤センター長から, 変更は生じない旨回答があった。

(3) Office 365のセキュリティ強化について

松前総合情報基盤センター長から, Office 365利用者を狙ったフィッシングメールの被害が他大学において多数確認されており, ID・パスワードを盗まれ, 転送設定が書き換えられ不正に外部にメールが転送される被害を未然に防止するため, 多要素認証を導入する旨説明があ

り、協議の結果、了承され、教育研究評議会及びその後の役員会で審議されることとなった。

なお、後藤理事から実施時期について確認があり、松前総合情報基盤センター長から、一部ユーザーに先行して試行した結果を基に、なるべく早く速やかに移行させたい旨回答があった。

## 2 報告事項

- (1) 学生PC必携化に伴うウイルス対策ソフトの契約について  
松前総合情報基盤センター長から、平成31年度からの学生PC必携化に伴い学生に提供するウイルス対策ソフトについて、各社を比較検討して調達の方角性を決定し、今後情報管理課と教務課で共同して進めていく旨報告があった。

## 3 審議事項

- (1) 平成30年度国際研究者交流事業の選定について  
寺本理事から、従来の研究者交流が研究者個人のつながりに依存してきたことから、事業の継続性と組織的な取組に課題があったため、各部局と意見交換を実施し、各部局において国際交流のビジョン・方針及びロードマップを作成した旨報告があった。また、国際研究者交流事業の選定については、海外協定校等との研究者交流をはじめとする国際交流活動の活性化の観点から事業の選定を行った結果、17件の申請のうち8件を採択する旨提案があった。なお、申請の時点で部局の国際交流のビジョン・方針が未策定の部局があったため、予算を考慮した上、第2次募集を予定している旨説明があった。  
以上について審議の結果、了承された。  
なお、学長から、国際交流推進センターとして大学側から長期的展望に基づき推奨する国際交流について発言があった。

- (2) その他  
特になし。

## 4 協議事項（続き）

- (4) CBT試験の実施及び大学入学者選抜実施要項の改正に伴う  
佐賀大学入学者選抜規則等の一部改正について  
学長から、CBT試験の実施に伴い佐賀大学入学者選抜規則の一部改正を、及び文部科学省大学入学者選抜実施要項の改正が行われたことを受け佐賀大学入学試験専門委員会細則の一部改正を行う旨の説明があった。  
次いで、入試課長から、入学者選抜規則について、昨年のCBT試験の実施状況を踏まえ、問題作成委員を組織化して科目間の調整を行う専門委員会を置く旨、及び入学試験専門委員会細則について、文部科学省が試験問題及び正答例を原則公表するよう要項を改正したことを受け、

本学入学試験委員会でも公表することが審議了承されたことに伴い、公表を前提に問題作成委員が行う業務を明確化するため改正する旨説明があり、協議の結果、了承され、教育研究評議会及びその後の役員会で審議されることとなった。

なお、平成31年度入試における各学部の実施状況、他大学での導入状況及び情報漏洩対策について確認があった。

- (5) その他  
特になし。

## 5 報告事項（続き）

- (2) 設置申請の結果について  
企画評価課長から、理工学部及び農学部並びに理工学研究科、先進健康科学研究科及び農学研究科の設置について、本年4月に設置申請し、6月の審査会で意見があり7月に再申請し、8月の審査会において設置が可であるとされた旨、これに伴い平成31年度の入学定員について、修士課程が275から271に4名減、学部が1291から1281に10名減となる旨報告があった。
- (3) 障害者雇用状況について  
人事課長から、中央省庁や行政機関による障害者雇用の水増しについて報道が相次いだことから本学の雇用状況について、6月1日現在2.84%と法定雇用率を達成している旨、障害者の確認は手帳の写しを提出してもらい適正に確認している旨報告があった。
- (4) 平成29事業年度財務諸表の承認について  
財務課長から、6月に提出した平成29事業年度財務諸表について8月31日付けで承認された旨、決算剰余金が目的積立金として認められるか財務省と協議中である旨報告があった。
- (5) 平成30年度佐賀大学学位記授与式（9月期）、入学式（10月期）について  
総務課長から、学位記授与式（9月期）及び入学式（10月期）の概要について説明があり、出席及び協力の依頼があった。
- (6) その他  
特になし。

## 6 その他

特になし。